



佛事の常識・非常識



Q:あの世で主人ともう一度口げんかできますか?A:この世で存分にしておきましょう

このご質問をなさった奥様は大変おしとやかでおっとりなさっておられ、とても口げんかなどしそうにない雰囲気で60後半ぐらいの方でした。おそらくご主人との口げんかが楽しいのでしょう。ひょっとしたらすでにご主人が亡くなっていて、自分も亡くなったらあの世でもう一度口げんかしたい。そんな愛情にあふれるご質問だったのかもしれません。さて、「あの世からこの世に帰った方はいない」とよく言います。浄土真宗という場合の浄土も死後の世界ではなく、浄土に生まれ往く切符をこの世で手に入れることに力点が置かれます。ただ経典に説かれる浄土の様子は、宝の樹がそびえ、宝の池があり、様々なお花が咲き、鳥たちが舞っているというようなものです。いきかい諍いそのものがないようです。ですからお浄土に生まれたら、口げんかする機会もなさそうなので、お元気なうちに精一杯コミュニケーションを尽くしてほしいと思います。それにしても、そう質問するほどご主人を愛されているってことは大変素晴らしいと思います。ご質問お待ちしています。

寺ともさん・こぼれ話

最近は、コミュニティーセンターなどに講演で招かれることが多くなりました。そこに寺ともさんが参加しておられ、終了後に声をかけて頂くことがあります。寺ともの輪が大きく広くなっているようです。いつか皆さんの地域のコミュニティーセンターに伺うかもしれません。その折にはぜひよろしくお願ひします。もう一つ先日、お寺に一周忌の法事の件で相談に来られた方のことをお紹介しましょう。この方は、昨年お身内を亡くされた折に、特定のお寺とのお付き合いがなかったので、「リビング新聞などでよく見かける徳成寺さん来てもらいたい」と葬儀社さんを通じてリクエストして下さったのです。これだけでも有り難いのですが、この方から「ご住職はなんでも言いやすいんや。道でばったり見かけても、気軽に声がかけられるけん」とお褒めの言葉まで頂戴しました。そう言えば、お参りに伺うお家の前で、声をかけて下さいましたね。どなたかと思いましたが、とってもうれしかったですよ。住職を見かけたら、皆さん気軽に声かけて下さいね♪

ご自慢のペットちゃん

名前：チロ
性別：♂
お年：7歳
種類：ポメラニアン
好物：おばあさん
苦手：子ども
住所：今瀧さん宅(高松市)
性格：まあまあわがまま



ペットちゃんを募集していまーす

エピソード：チロの名前の由来は、ドラゴンクエストというテレビゲームの中で作ったキャラクターの名前だそうです。フルーツも大好きでイチゴは食べますし、ミカンをむくと寄って来ます。ただしバナナは寄って来ません。嫌な犬がいると見なかったことにします。日曜日のお出かけには、10分でも15分でも一緒にじーっと戸口のところでひたすら待ちます。それにしても好物がおばあさんというのは、面白いですね。毛がフサフサのチロちゃんでした。

NHK 高松放送ゆうどき香川610「どれどれマイビデオ」



5/14夕方6時44分放送

4月の「春の着付け教室」がNHK高松の「ゆうどき香川ニュース」に取り上げされました。寺ともチラシをもらっても、参加できないので心苦しいとお感じの方も大丈夫ですよ。どれどれマイビデオをご覧頂いて十分ご参加頂けますので、毎月楽しみにして下さい♪

おまけ

今回の勉強会で、参加者の皆さんからたくさんの質問が飛び出していました。一つ一つのお悩みをていねいに解決して下された先生方に感謝です。ご参考までに、これを勉強になりました。@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を。